



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 株式会社フジクラ 上場取引所 東
コード番号 5803 URL <https://www.fujikura.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長CEO (氏名) 岡田 直樹
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 浜砂 徹 TEL 03-5606-1112
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	391,934	△1.8	30,778	△12.7	34,204	△11.2	25,184	△20.8
2023年3月期第2四半期	399,067	21.6	35,252	89.6	38,527	130.5	31,790	85.0

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 48,662百万円（△13.3%） 2023年3月期第2四半期 56,155百万円（219.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	91.31	—
2023年3月期第2四半期	115.28	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	703,961	337,319	44.5
2023年3月期	656,785	294,384	41.2

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 313,035百万円 2023年3月期 270,537百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	13.00	—	17.00	30.00
2024年3月期	—	22.50	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	22.50	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	760,000	△5.8	54,000	△23.0	56,000	△17.5	41,000	0.3	148.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	295,863,421株	2023年3月期	295,863,421株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	20,061,826株	2023年3月期	20,060,954株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	275,801,934株	2023年3月期2Q	275,750,607株

（注）当社は取締役等に対する株式報酬制度「株式交付信託」を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来の業績に関する記述についてのご注意）

1. 2023年5月12日に公表いたしました、2024年3月期通期連結業績予想について本資料で修正しております。具体的な内容につきましては、本日（2023年11月8日）公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会の内容の入手方法について）

当社は、2023年11月8日（水）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会のプレゼンテーション資料については、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は3,919億円（前年同四半期比1.8%減）、営業利益は308億円（同12.7%減）、経常利益は342億円（同11.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は252億円（同20.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。前年同四半期の数値につきましては、同様に組替を実施しております。

[情報通信事業部門]

前年同四半期活況であったデータセンタ、F T T x向け市場において、投資抑制が進んでいるものの、為替の影響により、売上高は前年同四半期比1.0%増の1,471億円、営業利益は同0.6%減の204億円と、前年同四半期並みとなりました。

[エレクトロニクス事業部門]

前年同四半期までの巣ごもり需要の減退及び顧客の投資抑制の影響により、売上高は前年同四半期比15.9%減の830億円、営業利益は同52.3%減の71億円となりました。

[自動車事業部門]

北米での新車種立ち上げにより、売上高は前年同四半期比17.1%増の874億円となりました。また、前連結会計年度末に減損損失を計上した影響、及び新車種立ち上げのコストがなくなったことにより、赤字幅は縮小し、営業損失は14億円（前年同四半期は営業損失30億円）となりました。

[エネルギー事業部門]

銅量減の影響により、売上高は前年同四半期比2.0%減の654億円となりました。一方、当第2四半期連結累計期間は国内の新工場建設に伴う需要が好調に推移したこと、また前年同四半期は銅の評価損を計上していたことにより、営業利益は同605.5%増の32億円となりました。

[不動産事業部門]

当社旧深川工場跡地再開発事業である「深川ギャザリア」において、テナントの入れ替えの影響を受けたこと等により、売上高は前年同四半期比4.2%減の53億円、営業利益は同8.2%減の25億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、472億円増加の7,040億円となりました。これは主に、為替の影響に伴い、売上債権及び棚卸資産が増加し、流動資産が増加したことによるものです。

負債の部は、前連結会計年度末と比較し、42億円増加の3,666億円となりました。これは主に、運転資金の増加及び為替の影響に伴い、有利子負債が増加したことによるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末と比較し、429億円増加の3,373億円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び為替変動に伴う為替換算調整勘定の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。具体的な内容につきましては、本日(2023年11月8日)公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	107,228	119,542
受取手形、売掛金及び契約資産	155,355	172,715
棚卸資産	130,992	143,517
その他	25,231	23,134
貸倒引当金	△378	△809
流動資産合計	418,427	458,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	76,970	76,957
機械装置及び運搬具(純額)	38,569	40,180
その他(純額)	47,618	48,382
有形固定資産合計	163,156	165,519
無形固定資産		
のれん	6,335	6,553
その他	8,756	10,713
無形固定資産合計	15,090	17,266
投資その他の資産		
投資有価証券	30,372	33,028
その他	29,864	30,189
貸倒引当金	△124	△141
投資その他の資産合計	60,111	63,076
固定資産合計	238,358	245,861
資産合計	656,785	703,961
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	74,650	77,160
短期借入金	41,376	52,908
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	4,736	4,175
関係会社事業損失引当金	2,128	2,476
その他の引当金	1,142	835
その他	47,987	45,549
流動負債合計	182,019	183,102
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	121,531	122,678
その他の引当金	226	264
退職給付に係る負債	11,941	12,875
その他	26,683	27,722
固定負債合計	180,382	183,540
負債合計	362,401	366,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,076	53,076
資本剰余金	26,514	26,515
利益剰余金	161,721	182,206
自己株式	△10,470	△10,470
株主資本合計	230,842	251,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,075	4,030
繰延ヘッジ損益	38	61
為替換算調整勘定	39,277	59,035
退職給付に係る調整累計額	△1,694	△1,416
その他の包括利益累計額合計	39,695	61,709
非支配株主持分	23,847	24,284
純資産合計	294,384	337,319
負債純資産合計	656,785	703,961

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	399,067	391,934
売上原価	314,038	312,205
売上総利益	85,029	79,729
販売費及び一般管理費	49,777	48,951
営業利益	35,252	30,778
営業外収益		
受取利息	202	584
受取配当金	343	222
為替差益	2,881	4,438
持分法による投資利益	1,748	1,165
その他	657	525
営業外収益合計	5,831	6,934
営業外費用		
支払利息	1,350	1,921
その他	1,205	1,587
営業外費用合計	2,556	3,508
経常利益	38,527	34,204
特別利益		
投資有価証券売却益	335	111
関係会社株式売却益	4,155	—
その他	215	7
特別利益合計	4,705	117
特別損失		
事業構造改善費用	606	509
減損損失	79	224
子会社清算損	1,289	—
関係会社株式評価損	114	—
その他	108	—
特別損失合計	2,196	733
税金等調整前四半期純利益	41,036	33,588
法人税等	8,560	7,391
四半期純利益	32,475	26,198
非支配株主に帰属する四半期純利益	686	1,014
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,790	25,184

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	32,475	26,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81	1,917
繰延ヘッジ損益	716	23
為替換算調整勘定	20,543	19,693
退職給付に係る調整額	598	295
持分法適用会社に対する持分相当額	1,742	537
その他の包括利益合計	23,680	22,465
四半期包括利益	56,155	48,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	55,017	47,198
非支配株主に係る四半期包括利益	1,138	1,465

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	41,036	33,588
減価償却費	14,674	11,282
減損損失	79	224
のれん償却額	574	591
受取利息及び受取配当金	△546	△806
支払利息	1,350	1,921
為替差損益 (△は益)	△980	△233
持分法による投資損益 (△は益)	△1,748	△1,165
関係会社株式売却損益 (△は益)	△4,155	—
子会社清算損	1,289	—
事業構造改善費用	302	19
売上債権の増減額 (△は増加)	△12,127	△5,252
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△20,891	△4,040
仕入債務の増減額 (△は減少)	△188	△6,392
その他	△8,992	4,779
小計	9,677	34,516
利息及び配当金の受取額	1,078	1,370
利息の支払額	△1,354	△1,839
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△7,661	△8,395
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,740	25,653
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△9,249	△8,368
有形及び無形固定資産の売却による収入	526	167
投資有価証券の売却による収入	431	1,150
投資有価証券の取得による支出	△862	△0
関係会社株式の売却による収入	5,140	—
その他	△2,630	△233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,645	△7,285
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△17,264	8,949
長期借入れによる収入	27,209	2,100
長期借入金の返済による支出	△10,619	△1,257
リース債務の返済による支出	△1,000	△2,488
社債の償還による支出	—	△10,000
配当金の支払額	△2,764	△4,699
非支配株主への配当金の支払額	△417	△1,821
その他	△45	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,900	△9,216
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,247	3,082
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,557	12,234
現金及び現金同等物の期首残高	90,428	106,560
現金及び現金同等物の四半期末残高	84,871	118,794

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、税金費用について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報通信 事業部門	エレクト ロニクス 事業部門	自動車 事業部門	エネルギ ー事業部 門	不動産 事業部門				
売上高									
外部顧客への売上高	145,696	98,769	74,628	66,795	5,496	7,683	399,067	—	399,067
セグメント間の内部 売上高又は振替高	43	659	—	432	—	273	1,408	△1,408	—
計	145,739	99,428	74,628	67,227	5,496	7,957	400,475	△1,408	399,067
セグメント利益又は セグメント損失(△)	20,477	14,923	△3,044	447	2,677	△229	35,252	—	35,252

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報通信 事業部門	エレクト ロニクス 事業部門	自動車 事業部門	エネルギ ー事業部 門	不動産 事業部門				
売上高									
外部顧客への売上高	147,141	83,032	87,374	65,439	5,265	3,684	391,934	—	391,934
セグメント間の内部 売上高又は振替高	213	418	0	314	—	—	946	△946	—
計	147,354	83,450	87,374	65,754	5,265	3,684	392,879	△946	391,934
セグメント利益又は セグメント損失(△)	20,359	7,117	△1,381	3,156	2,457	△930	30,778	—	30,778

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2023年5月19日公表の「2025年中期経営計画」における事業戦略との整合を目的として、管理体制を見直したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「エネルギー・情報通信事業部門」及び「エレクトロニクス事業部門」、「自動車事業部門」、「不動産事業部門」の4区分から、「情報通信事業部門」及び「エレクトロニクス事業部門」、「自動車事業部門」、「エネルギー事業部門」、「不動産事業部門」の5区分に変更しております。また、従来「情報通信事業部門」に含めていた一部事業を、「その他」に含めております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。